

第107回 藤野地区まちづくり会議全体会 結果報告書

日 時	令和8年1月15日（木） 午後7時から午後8時30分まで
会 場	藤野総合事務所4階会議室
出席者	森下副代表、今井副代表、佐藤（裕）委員、由森委員、森川委員、小山委員、守屋委員、黒川委員、渡辺委員、諸角委員、佐藤（馨）委員、高橋委員、小俣委員、星委員、杉本委員、山崎委員、根本委員、小山(宮)委員、難波委員 事務局：斎藤総括副主幹、大塚主査、小室主任
傍聴者	1名

[会議内容]

1 開 会

2 あいさつ（森下副代表）

委員変更により、諸角委員の自己紹介

3 行政からの連絡事項

- (1) 相模原市のゴミの現状と課題について（廃棄物政策課・資源循環推進課・清掃施設課）
担当課より、「相模原市のごみの現状と課題について」の資料をもとに説明があった。

以下、意見・質疑応答

委 員：大阪、京都は他と比べてゴミの量が減っているが、どのような対策をしているのか。

担当課：市民が主体的に取り組めるような仕組みが進んでいる気がする。また、戸別収集を行うと、分別をしっかりするとの結果も出ているため、そのようなことも起因していると考えられる。

- (2) 路線バスの廃止に伴う和田方面の登山客への対応について（観光政策課）

担当課より、「路線バスの廃止に伴う和田方面の登山客への対応について」の資料をもとに説明があった。

以下、意見・質疑応答

委 員：神奈中バスの停留所である落合橋は利用者が多いため、新しいバスはどこが停留所となるか。

担当課：「陣馬登山口」、「鎌沢入口」を検討しているが、アンケート等で、他に希望があれば検討する。

委 員：駐車場の新規に整備することだが、「ふじの体験の森やませみ」に市が借りている駐車場があるが、観光客が使えるように考えているか。

担当課：今は考えていない。まずは新規で駐車場の整備を行う。

4 議題

(1) 各部会からの報告

・藤野未来部会

部会長より、前回の部会の内容について、結果報告書をもとに説明があった。

・環境部会

事務局より、前回の部会の内容について、結果報告書をもとに説明があった。

(2) 藤野地区の暮らしと移動に関する住民アンケート（案）について

未来部会でアンケートの項目を出し、環境部会にも確認してもらった。

最終的にアンケートはまちづくり会議として実施したい。

内容は次回の未来部会で詰めたいと思っている。また、今年度中に実施し、集計は次年度に行いたいと思う。

国土交通省発信で、企業バスの乗り合わせや混乗等の検討が出てきているので情報共有した。

(3) 地域活性化事業交付金の見直しについて

事務局より、「令和8年度からの地域活性化事業交付金見直しについて（概要）」の資料をもとに説明を行った。

まちづくり会議委員の役割は、今までと同様、交付金活用希望団体から事業計画等の説明を受け、アドバイス等を行う。

(4) 今後の部会の取組みについて

事務局より、「藤野地区まちづくり会議 専門部会について」をもとに説明を行った。

次年度の次期委員で、専門部会の体制やテーマを検討する。

5 その他

(1) 藤野地区における神奈中バスダイヤ改正について

事務局より、交通政策課で作成された資料「藤野地区における神奈中バスダイヤ改正について」をもとに説明を行った。

(2) 森ラボの事業に関するお知らせ

高橋委員より、講座関係チラシ2枚、イベント開催チラシ1枚の配布と説明があった。

(3) 次回会議

全体会：日程は後日調整し、委員に通知で知らせる。

5 閉会（森下副代表）

以上